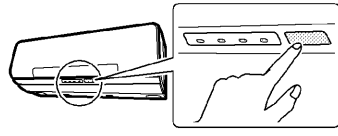
はじめに
基本の使いかた
便利な機能
お手入れ
困ったとき

No.	メニュー項目	機能内容	設定項目	設定
1	翌朝暖房設定	翌朝暖房を「入」に設定している場合、運転停止時に霜取り運転を行う設定をします。	夜間除霜 入※	霜取り運転が必要と判断した場合は、運転停止時に室外ユニットの霜取り運転を行います。
			夜間除霜 切	翌朝暖房を設定したとき、運転停止時に霜取り運転を行いません。
2	翌朝暖房時刻	翌朝暖房運転を使用する時刻を設定します。	時刻を設定します。設定した時刻の前後30分間、準備暖房運転します。【初期設定…6：00】10分単位で設定できます。	
3	留守エコ	お部屋に人がいないことを判断すると、設定温度を2℃緩めます。また、自動で運転を弱めたり、運転を停止にする機能の入切などを設定します。 ● 運転停止3分前に運転ランプが点滅し風量を弱めます。その後運転を停止します。 ● 運転を自動で停止させる機能のため、小さなお子様やご病気の方がお部屋にいる場合は、留守エコ「切」でご使用いただくことをおすすめします。（人の動きが少ないと、人がいないと判断し、エアコンを停止することがあります。） また、リモコン表示と一致しない場合があります。運転を自動で停止した場合は、リモコンは停止表示にはなりません。 ● 運転中、リモコンにが表示されます。	1時間	運転停止に切り換わる時間を1時間後または3時間後に設定します。 ● 下記の運転中は、機能は働きません。 ハウスキープ、内部クリーン、24時間換気、翌朝暖房、おそうじ運転
			3時間	
			切※	留守エコ設定を行いません。
4	自動復帰設定	快適エコ自動運転中に、運転モードや設定温度を変更しても、一定時間が経過すると自動的に快適エコ自動運転へ戻ります。 ● 快眠タイマーは、起床時刻後に設定した時間を経過すると自動復帰します。 ● 快適エコ自動運転中に、設定温度を変更したとき（冷房、除湿冷房時は適温より下げる、暖房、加湿暖房時は適温より上げる）は、設定した時間が経過すると設定温度は適温、風量・風向上下は「自動」に戻ります。 ▶11ページ リモコンの設定表示は戻りません。 ● リモコン操作を行うと、操作をした時点から設定した時間を経過するまで、自動復帰しません。	30分	快適エコ自動運転へ戻る一定時間を、1時間または30分に設定できます。 ● 下記の運転中は、自動復帰しません。 ストリーマ空気清浄、ハウスキープ
			1時間	
			切※	快適エコ自動運転に戻りません。
5	自動運転風向	快適エコ自動運転時の上下の気流を設定します。 前回の風向設定を継続したい場合は、「風向手動」に変更してください。	風向自動※	快適エコ自動運転時に、風向上下は自動になります。
			風向手動	快適エコ自動運転時に、風向上下は前回設定を継続します。
6	加湿吹出風量	加湿、加湿暖房運転時の加湿風量を設定します。 多く加湿したいときは「強」を、加湿の運転音が気になるときは「弱」を設定してください。	自動※	加湿風量「自動」を設定します。
			強	加湿風量「強め」を設定します。
			弱	加湿風量「弱め」を設定します。
7	換気設定	冷房、暖房などの運転中に換気運転を連動させる設定をします。 屋外の新鮮な空気を取り入れて、お部屋の空気をキレイにします。 ● 屋外の音が響いたり、ニオイを吸い込んだりすることがあります。また、運転音はやや大きくなります。 ● 屋外温度・湿度により運転音が変わる場合があります。 ● 運転中、リモコンにが表示されます。	自動	換気風量「自動」を設定します。
			強	換気風量「強め」を設定します。
			切※	換気の連動は行いません。
8	おはよう予約	時刻入タイマーを予約すると、その時刻にリモコンの設定温度になるように、最長1時間前から運転を始めます。	入※	おはよう予約を行います。
			切	時刻入タイマーの時刻に運転開始します。
9	除湿自動切換	湿度が高いときは除湿運転に、また室内温度が高いときは除湿冷房運転に自動的に切り換え、お部屋の快適な温度・湿度を保ちます。 ● 冬場は換気を使って湿度を下げます。	入※	除湿自動切換を行います。
			切	除湿自動切換を行いません。

※初期設定です。

留守エコ運転について

<比較条件（消費電力量は能力により異なります。）>
AN40NRSにおいて、通常運転（暖房25℃設定・冷房26℃設定）時に留守エコを設定した場合と留守エコを設定しなかった場合の1回の消費電力量を比較。
<環境条件>暖房（屋外温度2℃）、冷房（屋外温度35℃）、当社環境試験室14畳。

暖房	25℃設定749Wh、23℃設定470Wh
冷房	26℃設定159Wh、28℃設定118Wh

ご購入時の設定を変更する

No.	メニュー項目	機能内容	設定項目	設定
10	ドライキープ	室内温度・湿度が設定温度・湿度より低くなったとき、室内ユニットのファンを停止して、お部屋を快適な湿度に保ちます。 ● 除湿・除湿冷房・冷房運転時に動作します。	入	ドライキープを行います。
			切※	ドライキープを行いません。
11	部屋形状	お部屋の形状と室内ユニットの据付位置の関係をリモコンに設定することで適切な風向制御を行います。空調したいお部屋の形状に合わせて、縦長、横長を設定してください。 ● 右すみ、左すみの設定を正しく行わないと、気流設定によっては、適切な風向制御ができなくなる場合があります。 また、室内の湿度が高い場合に、吹出口から水滴が落ちる場合があります。 ● 据付位置の設定内容によって風エリアおよび風向左右設定時の風向範囲（風向左右で選択できる風向）が変わります。 ■設定の目安 2㎝～50㎝の場合は、左すみ / 中央に設置する場合は、中央 / 2㎝～50㎝の場合は、右すみ	縦長中央※	風向左右が左右均等になります。
			縦長右すみ	風向左右が左寄りになります。
			縦長左すみ	風向左右が右寄りになります。
			横長中央	風向左右が左右均等になります。
			横長右すみ	風向左右が左寄りになります。
			横長左すみ	風向左右が右寄りになります。
12	左右吹き	左右の風向範囲を制限する設定をします。 ● 左右吹きの設定内容によって、風エリアおよび風向左右設定時の風向範囲（風向左右で選択できる風向）が変わります。	入※	風向左右の範囲を制限しません。
			切	風向左右の範囲を制限します。
13	ナビ表示	お得な運転への案内表示を設定します。 ● ナビ表示の確認は お知らせ を押してください。 ▶27ページ	入	ナビ表示を表示します。
			切※	ナビ表示を表示しません。
14	電力積算リセット	電力積算をリセットします。 ● 消費電力量の確認は お知らせ を押してください。 ● CO_2排出量、電気代表示のときもリセットします。	電力積算をリセットします	カウントしている消費電力積算値を0kWhにリセットします。
15	電力表示方法	消費電力の表示方法を設定します。 ● 消費電力量は9999kWhまで積算表示します。9999kWhを超えると0kWh表示になります。また使用日数も999日を超えると0日表示になります。（日数は本体の電源が入っている期間の積算）目安としてご使用ください。電気代、CO_2排出量は、消費電力量から算出されます。 消費電力量は0.1kWh単位(50kWhまで。以降は1kWh単位)、電気代は1円単位（500円まで。以降は10円単位）、CO_2は0.1kg単位（25kgまで。以降は0.5kg単位）表示します。	電気代※	電気代は、消費電力と設定された電気代単価をもとに算出して表示します。
			CO_2	CO_2排出量は、0.561kg/kWh（環境省平成20年度の電気事業者別実排出係数・調整後排出係数）より算出して表示します。
			消費電力	使用した電力を表示します。
16	電気代単価	1kWhあたりの単価を設定します。 ▲▼ を押すごとに1円ずつ変わります。	1円～50円	● 1～50円／kWhの範囲で設定できます。 ● 初期設定は「22円／kWh」です。
17	表示明るさ	本体表示部のランプの明るさを切り換えます。	明※	通常の明るさです。
			暗	暗めの明るさです。
			切	消灯します。
18	音量	受信音の音量を設定します。	大	大きめの音量です。
			小※	通常の音量です。
			切	無音になります。

※初期設定です。

ドライキープについて

- 「入」設定で、除湿・除湿冷房・冷房運転時に室内温度・湿度が、設定温度・湿度より低くなると室外ユニットが停止します。室外ユニットが停止している間は、室内ユニットのファンを停止して、お部屋を快適な湿度に保つ機能です。
- 「入」設定で、除湿・除湿冷房・冷房運転を開始すると、風量設定が「自動」以外の場合でも、室内ユニットにこもったニオイが出るのを抑える機能が働き、約40秒間、風が出ません。
- 室外ユニットが動き出す前に、設定温度よりも室内温度が上昇する場合があります。

No.	メニュー項目	機能内容	設定項目	設定
19	**コントラスト**	リモコン表示部の濃淡を設定します。	1～5	● 1～5から選べます。初期設定は「3」です。 ● 数字が大きくなるほど表示は濃くなります。
20	**24時間換気**	換気設備として使用できます。 リモコン操作などで運転を停止していても換気運転を行います。	決定2秒押しで送信　入	24時間換気運転します。
			決定2秒押しで送信　切※	24時間換気運転を停止します。
21	**アドレス設定**	同じお部屋に室内ユニットを2台設置する場合、 1つのリモコンで2台動作させたくないときに設定します。 一方のリモコンと室内ユニットを「2」に設定すると、 切り換えた室内ユニットとリモコン間だけ送受信します。	決定2秒押しで送信　1※	初期設定はどちらも「1」です。 **【設定方法】アドレス「2」に設定する場合** 1.「2」を選択する。 2. 決定 を2秒押して送信する。 運転ランプ（緑色）が約1分間点滅します。 （異常の点滅ではありません。） 3. 運転ランプの点滅中に室内ユニットの運転／停止ボタンを押す。 運転ランプの点滅中に設定できなかった場合は、もう一度はじめから設定してください。
			決定2秒押しで送信　2	
22	**チャイルドロック**	お子様が誤ってリモコンを操作するのを防ぎます。 チャイルドロック 解除：メニュー が表示され メニュー 以外のボタン操作はできません。	決定2秒押しで設定	決定 を約2秒間押すとチャイルドロックします。
			決定2秒押しで解除	決定 を約2秒間押すとチャイルドロックを解除します。

※初期設定です。

24時間換気運転について

- このエアコンは、建物側の適切な排気口などとの組合せで、建築基準法に定められた第二種機械換気設備として2.2kWは10畳まで、2.5～3.6kWは12畳まで、4.0～7.1kWは16畳までのお部屋で使用できます。（天井高さ2.4m）
  第二種機械換気設備として使用する場合は、24時間換気運転の設定が必要です。
- **建築基準法に定められた第二種機械換気設備としてご使用の場合は、24時間換気運転を止めないでください。**
  長時間停止した場合、屋内空気循環が悪化し、法律で定める基準を満たさない場合があります。
- フィルター自動掃除が「入」のとき、24時間以上通常のエアコン運転を停止していると、24時間換気運転を中断してフィルター掃除運転（最長約8分）を行います。終了後、24時間換気運転に復帰します。▶31ページ
- 24時間換気運転は、電源プラグをコンセントに差し込む、またはブレーカーを入れると自動的に運転します。
  （運転ランプは消灯したままです。リモコン表示もしません。）
- 24時間換気運転を単独で運転している場合は、ストリーマ放電を行いません。

冷房室温補正

室内ユニットから天井・壁までのすき間が狭いときは、「低1」に設定します。
（初期設定：「標準」）

冷房運転時の室温検知の誤差を補正します。設定を正しく行わないと、室内の湿度が高い場合に吹出口から水滴が落ちることがあります。

1. メニュー を約5秒押す。
2. 冷房室温補正を選択し、決定 を押す。
3. 「低1」を選択し、決定 を押す。

- 初期設定は「標準」です。（「低2」と「高」は使用しないでください。）
- 設定をもとに戻す時は手順3で「標準」を選択します。
- 「冷房室温補正」以外のメニューは使用しないでください。エアコンが正常に動作しなくなることがあります。

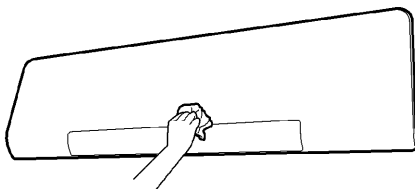
お手入れのしかた

注意

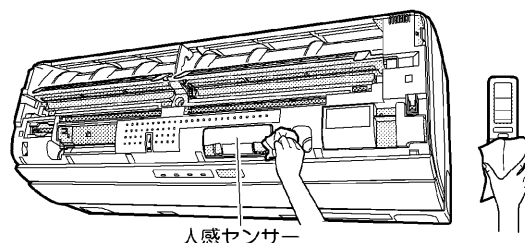
お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜くかブレーカーを切ってください。

前面パネル

汚れが気になるときに **ふきとり** または **水洗い**

- 水または液体中性洗剤を含ませたやわらかい布で軽くふく。
- 水洗いをした場合は、水気をよくふき取り、日陰でよく乾かす。

室内ユニット／人感センサー／リモコン

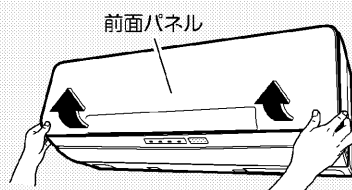
汚れが気になるときに **ふきとり**

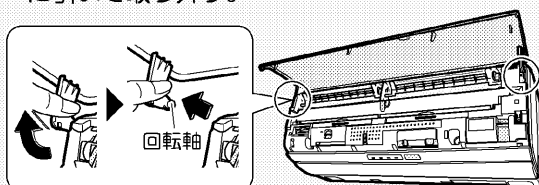
- やわらかい布でからぶきする。

前面パネルの裏側と人感センサーのレンズ部も汚れをふき取ってください。

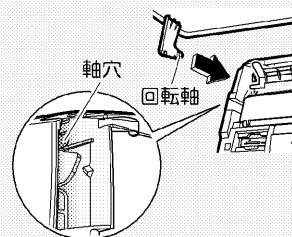
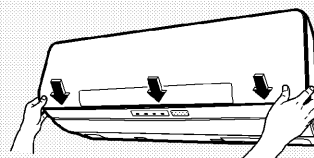
前面パネルの取外し

注意

- 前面パネル脱着の際は、丈夫で安定している台を使用し、足元に十分注意してください。
- 前面パネルが落ちないようにしっかりと手で支えて操作してください。

1 **前面パネルの両側に指をかけて、パネルが止まる位置まで開ける。**

2 **前面パネルを取り外す。**

- 左側の回転軸を外側へ押しながら前面パネルを押し上げて外す。（右側も同様に外す。）
- 左右の回転軸を外した後、前面パネルを手前に引いて取り外す。

前面パネルの取付け

1 **前面パネルの左右の回転軸を室内ユニットの軸穴に合わせて取り付ける。**

2 **前面パネルをゆっくり閉じ、両端を押した後、中央を押す。**

注意

前面パネルが、確実に取り付けられていることを確認してください。

⚠ 注 意

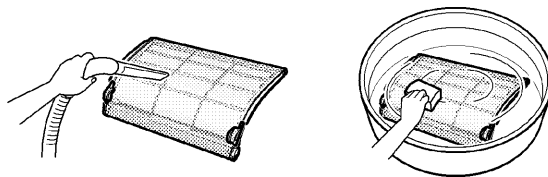
- 室内ユニットの金属部に手を触れないでください。（けがの原因）
- 40℃以上のお湯、ベンジン、ガソリン、シンナーなどの揮発性のもの、みがき粉、タワシなどのかたいものは使わないでください。

エアフィルター（白色）

フィルター自動掃除

フィルター自動掃除「入」でご使用いただく場合は、基本的にお手入れ不要です。エアフィルターに油汚れやタバコのヤニが付着している、フィルター自動掃除「切」にしている場合など、汚れが気になるときお手入れしてください。

汚れが気になるときに 掃除機 または 水洗い

- 掃除機でホコリを吸い取り、汚れがひどいときは、液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗う。

- 水洗い後は、軽く水切りをし、たるみやシワをのばしてから日陰でよく乾かしてください。
- お手入れ後は、エアフィルターが正しく動作することを確認するため、フィルター掃除運転を行ってください。

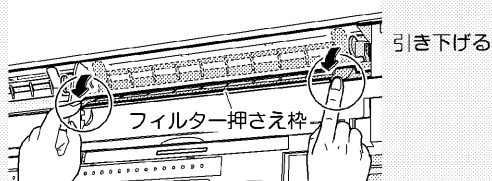
▶31ページ

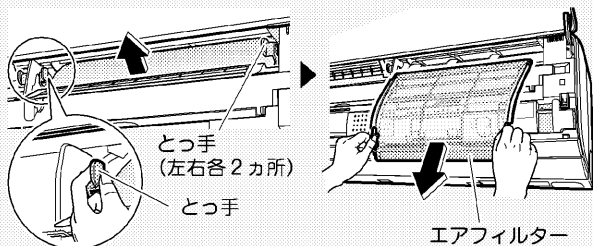
お願い

- フィルターはやわらかいスポンジでやさしくこすり洗いしてください。
- 水切りの際はフィルターをしぼらないでください。
- エアフィルターは分解してお手入れしないでください。

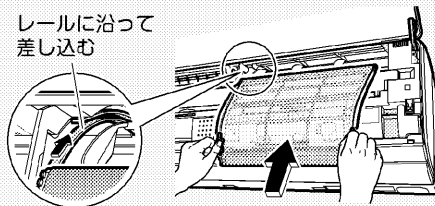
エアフィルターの取外し

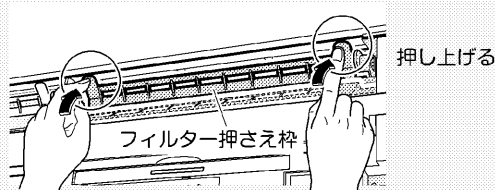
1 前面パネルを開け、フィルター押さえ枠（黄色）を引き下げる。

- フィルター押さえ枠（黄色）に指をかけて、下方向へ引き下げる。
- フィルター押さえ枠（黄色）のツマミは左右各２ヵ所にあります。

2 エアフィルターを引き出す。

- 左右のとっ手（青色）を持ち、少し手前に持ち上げる。
- そのまま下方向へ引き出す。

エアフィルターの取付け

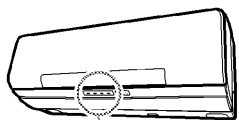
1 エアフィルターを取り付ける。

- 左右のとっ手（青色）を持って差し込む。
- エアフィルターがフィルター押さえ枠に引っかからないよう注意して取り付けてください。

2 フィルター押さえ枠（黄色）を押し上げる。

- フィルター押さえ枠（黄色）は「カチッ」と音がするまで押し込む。
確実にロックされていないと前面パネルを閉じる際に前面パネルが破損するおそれがあります。
また、フィルター掃除運転が正常に行えません。

お手入れのしかた

タイマーランプが点滅したら

ストリーマユニット／ストリーマフィルター（黒色）

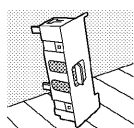
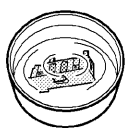
■ タイマーランプが点滅したら、またはシーズンに１度

タイマーランプ（橙色）が点滅し続ける

ストリーマおそうじサインについて

1800時間以上運転するとタイマーランプが点滅してお知らせします。ストリーマおそうじサイン点滅中はストリーマ放電できません。

ストリーマユニット　ゴム手袋使用

つけおき　ふきとり

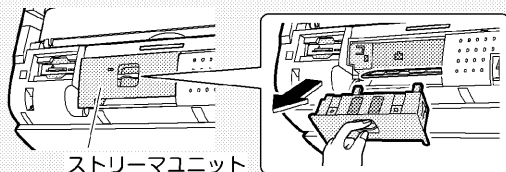
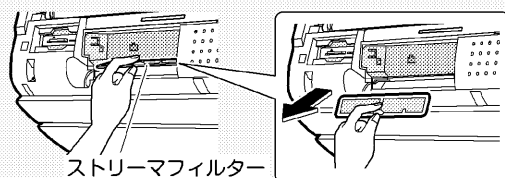
①ぬるま湯または水につけおきする。（約１時間）
②綿棒またはやわらかい布で汚れを落とす。（ゴム手袋使用）
③流水ですすぎ、水気を切る。
④風通しのよい日陰で乾燥する。（約１日）

- 針にゴミが付着している場合は、綿棒などのやわらかいものに水や液体中性洗剤をしみ込ませて軽くふき取ってください。
- 綿棒またはやわらかい布で、金属部の汚れを落としてください。
- 針が変形すると脱臭能力が低下します。

ストリーマフィルター（黒色）

掃除機 または 水洗い

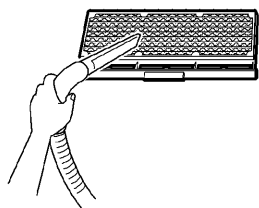
- 掃除機でホコリを吸い取り、汚れがひどいときは、液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗う。

ストリーマユニット／ストリーマフィルターの取外し

1 ストリーマユニットのツマミを持ち、手前へ引き出す。

2 ストリーマフィルターを引き出す。

光触媒集塵・脱臭フィルター（黒色）

汚れが気になるときに

- 掃除機でホコリを吸い取る。

水洗いすると使えなくなります。

光触媒集塵・脱臭フィルターの取外し・取付け

- ツマミを持ち、手前へ引き出す。

- お手入れ後、「カチッ」と音がするまで押し込む。